

株式会社ココロラボ

【認可保育所】 **ココロラボ インターナショナル 平井** (江戸川区平井4-18-4)

【大切にしているのはこんな保育】

☆ 熟考を重ねた、**育児担当制**

配置基準を上回る職員数で育児担当制を取り入れています。食事、睡眠、着脱など生活のポイントを掘り下げ、援助方法を職員間で細かく統一。「いつも同じ先生。いつも同じ援助。」が、**子どもの安心**に直結すると考えています。



☆ 考える基準はいつも、「**子どもにとってそれは必要か**」

たとえば、朝・帰りの会、何度も行うお片付け、ガチッと決められたタイムスケジュール、大人だけで作った壁面制作、どれも当園ではなくしました。私達の大事にしたいことは、愛着形成、途切れなく流れる生活、遊びへの没頭・継続性、主体的な生活など。それらを育むために力を入れている一つが育児担当制であり、行事のあり方も含め、「**子どもの育ちにとって何が必要か**」をつねに真ん中に据えて保育を考えています。

【職員間のコミュニケーションで大切にしていること】

☆ **感謝の見える化**

園内には「**良いところ探しの風土**」が生まれています。その一つとして、系列園全体で「THANKS GIFT」というアプリを取り入れました。職員間で感謝の気持ちや相手の素敵などところを「サンクスコイン」にのせて伝え合ったり、掲示板で互いの保育を共有したりしています。直接言葉にするだけでなく見える化したことで、園内ではより「良いところ探し」が習慣化しました。ポジティブが勝ることで、つい出てしまいそうなネガティブな噂話などは自然と減り、心も体も前向きに保育と向き合えています。

【ご参加いただくのはこの方々】



園長 岩田篤典さん
フリー保育士 岡村香菜さん

園長の岩田さんは、話す際に相手の目線の高さに身をかがめ、声量を落とし、丁寧に対応なさる姿が印象的でした。上に立つご自身が誰より積極的に保育を学び、感謝し、相手を認め、前向きな姿勢でいる。その穏やかな中にも情熱を秘めた姿・コミュニケーションの取り方が、園全体をポジティブな空気に行っているのだと感じます。当日は、主任の方や、転職経験のある岡村さんからもお話を伺えるようです。